



全国書店員が選んだ ☆
いちばん! 売りたい本 *

本屋大賞ノミネート作発表



芥川賞、直木賞に引き続き本屋大賞ノミネート作 10 作品も発表されました。どれも素晴らしい本であること間違いなし! なので気になる作品があれば、ぜひ手に取ってみてください。大賞発表は 4 月 6 日が予定されています。どの本が大賞をとるのか予想してみるのも面白いですね。

「正欲」・「夜が明ける」・「黒牢城」は学校図書館にもあります。興味のある方は図書館に足を運んでみてはいかがでしょうか。

図書館にあるよ!

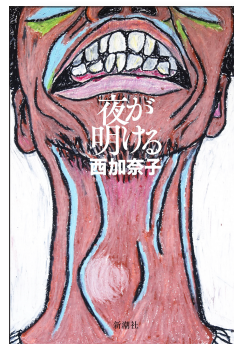


正欲 図書館にあるよ!

朝井リョウ / 新潮社

生き延びるために、手を組みませんか。いびつで孤独な魂が、奇跡のように巡り遭う――。

あってはならない感情なんて、この世にない。それはつまり、いてはいけない人間なんて、この世にいないということだ。



夜が明ける

西川奈子 / 新潮社

思春期から 33 歳になるまでの男同士の友情と成長、そして変わりゆく日々を生きる奇跡。まだ光は見えない。それでも僕たちは、夜明けを求めて歩き出す。

- 赤と青とエスキース / 青山美智子【PHP 研究所】
- 黒牢城 / 米澤穂信【角川書店】 図書館にあるよ!
- 残月記 / 小川雅久仁【双葉社】
- スモールワールズ / 一穂ミチ【講談社】
- 同志少女よ、敵を撃て / 逢坂冬馬【早川書房】
- 星を掬う / 町田そのこ【中央公論新社】
- 六人の嘘つきな大学生 / 浅倉秋成【角川書店】

筆者はこれを読みました!



硝子の塔の殺人

知念実希人【実業之日本社】

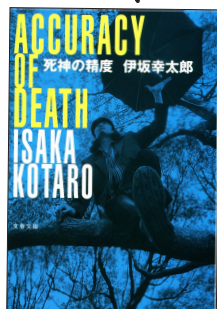
緻密なトリック。
はりめぐらされた伏線。
これぞ!!
新本格ミステリの終着点!



おすすめ BOOK

全国の書店員が選んだ本屋大賞作品は面白いものばかり! 今回は過去の本屋大賞作品から筆者イチ押しの作品を数冊紹介させていただきます。

クールな死神・千葉が送る6つの奇妙な物語



死神の精度
伊坂幸太郎 / 文藝春秋
2006 年本屋大賞 3 位

ミステリ3冠の衝撃デビュー作!



屍人荘の殺人
今村昌弘 / 東京創元社
2018 年本屋大賞 3 位

小説の向こうに絵が見える。美しく感動的な一冊。



線は、僕を描く
砥上裕将 / 講談社
2020 年本屋大賞 3 位

